

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
情報ビジネス科											
ビジネスプランニング 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義+ 演習	時間数	90	単位	6
担当教員	加藤 秀樹			実務 経験	無	職種					
授業概要											
企画書などのスキルを学びながら社会で求められるニーズを調査し、新しいビジネスモデルを創造する。											
到達目標											
グループワークを通じて、「チームで活動する際にどの様にすべきか」を理解する。また、コミュニケーション力、リーダーシップ力、プレゼンテーション力を向上させることを目標とする。											
授業方法											
数名でグループをつくり、幾つかのテーマに沿って、議論、資料作成、発表を行う。ビジネスプランニング 1 からの引き続きの授業となる。											
成績評価方法											
試験、課題、小テスト等を総合的に評価する。											
履修上の注意											
グループのメンバーとして、自ら積極的に協力し合い成果物を完成させる。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間に変更になる場合もある。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス(授業概要、ビジネスプランニング 1 の振り返りを理解できる)										
第2回	演習課題 3 (1)(演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)										
第3回	演習課題 3 (2)(演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
情報ビジネス科	
ビジネスプランニング 2	
第4回	演習課題 3 (3) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第5回	演習課題 3 (4) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第6回	演習課題 3 (5) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第7回	演習課題 3 (6) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第8回	演習課題 3 (7) (グループごとに演習課題 3 の発表をすることができる)
第9回	演習課題 4 (1) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第10回	演習課題 4 (2) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第11回	演習課題 4 (3) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第12回	演習課題 4 (4) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第13回	演習課題 4 (5) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第14回	演習課題 4 (6) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第15回	演習課題 4 (7) (グループごとに演習課題 4 の発表をすることができる)